

平成26年2月10日

各位

会社名 株式会社カネミツ
代表者名 代表取締役社長 金光 俊明
(コード番号7208 東証第二部)
問合せ先 取締役 金光 秀治
(電話 078-911-6645)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は平成29年(2017年)3月期までの中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせいたします。

当社グループでは、従前の中期経営計画(3ヵ年計画)が平成26年(2014年)3月期をもちまして計画期間が満了し、「アジア市場への拡販」と「新商品事業の強力な推進」を基本戦略として、業績の更なる向上に取り組んでまいりました。

今後更なる飛躍を遂げるため、「今」を見つめて「未来」を創る」をテーマに、平成26年(2014年)から3ヵ年の新中期経営計画を策定いたしました。新中期経営計画では当社グループのグローバル競争力を向上させるために生産体制の整備、グループ全体の総合的な収益改善とグループ全体の技術力向上に努め、「塑性加工技術を駆使した商品を開発、製造し、安全と環境に貢献できる企業」を目指してまいります。

1. 定量目標(連結)

	平成26年(2014年) 3月期公表 (平成25年5月13日)	平成29年(2017年) 3月期 業績目標
売上高	7,400百万円	9,400百万円
経常利益率	8.6%	10%以上
ROA	—	5%以上

2. 基本戦略

(1) アジア市場への拡販

今後も成長が期待されるアジアでの事業拡大を推進するため、タイ、中国、インドなど全海外拠点の生産体制を強化し、それを支えるローカル技術スタッフの日本研修を維持・強化してまいります。また、新たな海外拠点の開拓を図ってまいります。

(2) グローバル競争力の強化

主力商品プーリの価格競争力を強化するため、生産性を大幅に向上させた生産ラインの開発、継続的な原価低減活動、そして国内外の生産拠点での生産集約や補完体制の整備などを推進してまいります。また、プーリの実験開発機能をタイ子会社に移管し、拡大するアジア市場のニーズに即応できる体制を構築してまいります。

(3) 新商品事業の基盤確立

回転成形技術に代表される固有技術を発展させ、自動車部品や新たな市場への応用展開を図っていくため、長崎に新設するリサーチセンターでの基礎研究・産学共同研究をスタートいたします。また、加西のテクニカルセンターの開発機能を高め、新商品の開発と事業基盤の確立を推進してまいります。

以上